第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 令和元年度

施策=	コード		900)	施策	その他			
管理	事業			契約	事業			1 枚のう	ち 1 枚目
	事	業名			所管室課			(記入)	実施区分
1		約事			契約検査室	エ事、コン 行う。	サル、物品購入等に係る入札等の執行及		事業全体が法定 事務
決算	[額(事業	(費)			価の視点 一ズ、社会的役割	事業自	体の課題や対応状況・施策推進への貢献	献に関する課題	今後の 方向性
令和	元	年度		一有効性 効率性		行政における	入札及び契約については、競争性や透明	性が求められる。	75.5.
	5,927	(千円)		公平性 持続可 題がある	能性		執行について全職員への周知徹底が必要		継続
	事	業名	7 1 1 1 1		所管室課		事業概要(事業の具体的な内容を端的に	(記入)	実施区分
2		登録	事業		契約検査室	入札参加: 者名簿を(資格認定申請を受付、審査、認定を行い、		事業全体が法定 事務
決算	類(事業	費)			価の視点 一ズ、社会的役割	事業自	体の課題や対応状況・施策推進への貢献	献に関する課題	今後の 方向性
令和	元	年度		有効性					力问注
	1,511	(千円)		効率性 公平性 持続可 題がある	能性				継続
	車	業名	₩	E17-07-0	所管室課 所管室課		事業概要(事業の具体的な内容を端的に	- = 7 X \	実施区分
3		検査	事業		契約検査室		事業機要(事業の共体的な内容を細切り 約金額以上の工事請負契約に対して完成 工事成績の評定を行う。		事業全体が法定 事務
- 油笛	[額(事業	- 費)		評	価の視点	1012	エ争成績の計足を行う。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献	献に関する課題	今後の
令和		年度		市民二 有効性	一ズ、社会的役割	て車の気の点	L	た図っているが 今に	<u>方向性</u>
⊤₩	元	千尺 (千円)		効率性 公平性		国の新たな施	上、受注者の適正な選定及び指導育成を 策や制度の変更等に対し、必要に応じて: 正を検討する必要がある。		
	157			持続可					
			水沫	題がある	ものは■				
		業名			ものは■ 所管室課		事業概要(事業の具体的な内容を端的に	(記入)	実施区分
④ ④ 入	事 札等監	-1					事業概要(事業の具体的な内容を端的に 間に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。		実施区分 市が独自に実施し ている事務
		児委員 業	会選	軍営事	所管室課 契約検査室 価の視点	対し、意見事業自	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 体の課題や対応状況・施策推進への貢献	がら、各契約に 就に関する課題	市が独自に実施している事務
	札等監視	児委員 業	 	軍営事	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見 事業自 プロポーザル り、委員会の	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 にの具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため	がら、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前	市が独自に実施している事務
決算	札等監視 紅等監視 「額(事業	児委員 業 費)	会造 □ □ □	重営事 市有効率平続 民効率平続性性性可	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性	対し、意見 事業自 プロポーザル り、委員会の原 各委員へ聴取	明に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 にの具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象	がら、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前	市が独自に実施している事務
決算	札等監視 〔額(事業 元	現委員業 費) 年度	会造 □ □ □	軍営事 市有効率平性性性性	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性	対し、意見 事業自 プロポーザル り、委員会の原 各委員へ聴取	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書	がら、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前	市が独自に実施している事務 今後の方向性
決算	机等監花 額(事業 元 106	現委員業 費) 年度	会造 □ □ □	重営事 市有効率平続 民効率平続性性性可	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性	対し、意見 事業自 プロポーザル り、委員会の原 各委員へ聴取	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に う、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性
決算	机等監花 額(事業 元 106	現委員業費) 年度 (千円)	会造 □ □ □	重営事 市有効率平続 民効率平続性性性可	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■	対し、意見 事業自 プロポーザル り、委員会の原 各委員へ聴取	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に う、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性による。 継続
決算 令和 (5)	机等監花 額(事業 元 106	現委員 費) 年度 (千円)	会選 □ □ □ □ ※課	重	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分 今後の
決算 令和 (5)	札等監 額(事業 元 106	現委員 費) 年度 (千円)	· 会货 · □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有 民効率平続が 民効率に性性でする 評二性性	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 相催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性 あに、 継続 実施区分
決算 令和 (5) 決算	机等監報 額(事業 元 106 事	現委員 費) 年度 (千円) 業名	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有効公 長効率平続が 民効率平に性性である 評二性性性である おこれ かいかい おいい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 相催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分 今後の
決算 令和 (5) 決算	机等監報 額(事業 元 106 事	現委員 費) 年度 (千円) 業名	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有効率 展効率 展効率 展効率 展効率 展効率 展効率 展	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 相催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に)、今年度から事前 を提出することとし	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分 今後の
決算 令和 (5) 決算	札等監 額(事業 元 106 事 額(事業	現委員 費) 年度 (千円) 業名	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有効公持 民効率平続が 民効率平続が 民効率平続	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者 の具申を受ける。 体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 相催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に う、今年度から事前 を提出することとし に記入)	市が独自に実施している事務 今後の方向性 継続 実施区分 今後の
決算 令和 (5) 決算	札等監 額(事業 元 106 事 額(事業	現委業 費) 年度 (千円) 業名 (千円)	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有効公持 民効率平続が 民効率平続が 民効率平続	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業自プロポーザルリ、委員会の限各委員へ聴取員会開催時間	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事本の課題や対応状況・施策推進への貢献	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に う、今年度から事前 を提出することとし に記入)	市が独自に実施している事務の方向性の表が、季とは、またのでは
決算 令和 ⑤ 決算 令和	札等監 (事業 元 106 事 元 不	現委業 費) 年(千円) 業名 (千円)	会 3 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	車 市有効公持題 市有効公持題 市有効公持題 事 野二性性性可る 評二性性性可る 計二性性性可る	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割	対し、意見事業に対し、表別の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 日体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事本の課題や対応状況・施策推進への貢献	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に 文件を出することとし に記入) 就に関する課題	市が独自に事務 でいる事務の 方向性 あに、 要施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分
決算 令和 ⑤ 決算 令和	札等監報 額(事業 106 事 額(事業 元	現委業 費 年 (千 平)	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 市有効公持題 市 宮 民効率平続が 民効率平続が 民 コード性性可る 評二性性性可る 評二	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性ものは■ 所管室課 価のでででででできます。 「一ズ、社会的役割	対し、意見事業に対し、表別の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 個体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 関係を開いる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事体の課題や対応状況・施策推進への貢献 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に 文件を出することとし に記入) 就に関する課題	市が独自に実施している事務の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性の方向性
決算 令和 ⑤ 決算 令和	札等監 (事業 元 106 事 元 不	現 費 年 年 業 費 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年	会 □□□□□□□□ □□□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□ □□ □□ 	重 市有効公持題 市有効公持題 市有効公持題 事 計二性性性可る 計二性性	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価のでででである。 のでででできます。 のでででできます。 のでででできます。 のででできます。 のででできます。 のででできます。 のでできます。 のでできます。 のでできます。 のでできます。 のできます。 のできまする。 のできます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできますす。 のできます。 のできますます。 のできますます。 のできます。 のできます。 のできます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますます。 のできますますます。 のできますますます。 のできますますます。 のできますますますますます。 のできますますますますますますます。 のできますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	対し、意見事業に対し、表別の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 個体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 関係を開いる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事体の課題や対応状況・施策推進への貢献 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に 文件を出することとし に記入) 就に関する課題	市が独自に事務 でいる事務の 方向性 あに、 要施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分
決算 令和 ⑤ 決算 令和	札等監報 額(事業 106 事 額(事業 元	現委業 費 年 (千 平)	会 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	重 市有効公持題 古 民効率平続が 民効率平続が 事 評二性性性可る 事 評二性性性可る	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価のでででででででいる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	対し、意見事業に対し、表別の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 個体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 関係を開いる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事体の課題や対応状況・施策推進への貢献 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に 文件を出することとし に記入) 就に関する課題	市が独自に事務 でいる事務の 方向性 あに、 要施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分 実施区分
決算 令和 ⑤ 次和	札等監 元 106 事 額 (事業 元 事	現委業 費 年(千 業 費 年(千) 度(千	会 □□□□□□	重 市有効公持題 市有効公持題 営 民効率平続が 民効率平続が 事 評二性性性可る 評二性性性可る	所管室課 契約検査室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価のででででででできます。 一ズ、社会的役割 能性 ものは がでででででできます。 には のでででできます。 には のでででできます。 には のででできます。 には のででできます。 には のででできます。 には のでできます。 には のでできまする には のできまする には のでできまする には のでできまする には のでできまする には のでできまする には のでできまする には のできまする には のでできまする には のでできます	対し、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東	問に応じ、中立・公正な立場の学識経験者の具申を受ける。 個体の課題や対応状況・施策推進への貢献 方式実施適否の審議において、審議対象 開催時間が長時間に及んでいる。このため 関係を開いる。このため 事項を確認し、聴取事項に対する説明書 の短縮を図っている。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に 事体の課題や対応状況・施策推進への貢献 事業概要(事業の具体的な内容を端的に	計から、各契約に 就に関する課題 案件が増加傾向に 次・存用することとし に記入) 就に関する課題 こ記入)	市がない。 自に事務の はあま後向性 あた。 実施 実施 今方 継続 実施 今方 の 大 実施 今方 の 条 を向性 ・ 大 の を の を の を の を の を の を の を の の の の の の の の の の の の の

事業名	所管室課	事業名	所管室課